



2024年11月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2025年1月14日

上場会社名 株式会社 ホテル、ニューグランド
コード番号 9720 URL <https://www.hotel-newgrand.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 原 信造
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 岸 晴記
定時株主総会開催予定日 2025年2月27日 配当支払開始予定日 2025年2月28日
有価証券報告書提出予定日 2025年2月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 045-681-1841

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期の業績(2023年12月1日～2024年11月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	5,856	9.0	254	10.1	244	5.0	303	22.9
2023年11月期	5,372	25.5	283		257		393	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年11月期	256.95		8.9	3.0	4.4
2023年11月期	333.07		12.9	3.3	5.3

(参考) 持分法投資損益 2024年11月期 百万円 2023年11月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	8,472	3,535	41.7	2,994.17
2023年11月期	7,953	3,253	40.9	2,754.71

(参考) 自己資本 2024年11月期 3,535百万円 2023年11月期 3,253百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年11月期	390	656	319	2,475
2023年11月期	609	141	249	2,422

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年11月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年11月期		0.00		25.00	25.00	29	7.5	1.0
2024年11月期		0.00		25.00	25.00	29	9.7	0.9
2025年11月期(予想)		0.00		25.00	25.00		42.2	

3. 2025年11月期の業績予想(2024年12月1日～2025年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,031	3.8	115	49.4	99	56.4	98	74.8	83.00
通期	6,088	4.0	105	58.8	73	70.1	70	76.9	59.29

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年11月期	1,181,448 株	2023年11月期	1,181,448 株
期末自己株式数	2024年11月期	769 株	2023年11月期	546 株
期中平均株式数	2024年11月期	1,180,813 株	2023年11月期	1,181,033 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 営業部門売上高	15
(2) 役員の異動	15

1. 経営成績・財政状態に関する分析

（1）経営成績に関する分析

①当期の概況

当事業年度（2023年12月1日～2024年11月30日）におけるわが国経済は、価格転嫁の進展と雇用所得環境の改善を背景に、デフレ脱却の動きが緩やかに進む回復基調となりましたが、一方では長期化する東欧情勢と緊迫化する中東情勢といった地政学上のリスクにより、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

ホテル業界においては、慢性的な人手不足の問題を抱える中で、資源価格の高騰や人件費の上昇等が企業収益の下押し要因となりましたが、国内観光需要の増加と法人需要の回復に加え、円安を追い風とする訪日客数の伸長により、総じて堅調な状況が続きました。

このような環境のもと当社は、唯一無二の都市型クラシックホテルの競争優位性を駆使して需要を捉え、ADR（客室平均単価）の大幅な上昇等により業績は好調に推移いたしました。また、急速な社会経済情勢の変化の中で、今後の中長期的成長戦略の実現に向け、既存のホテル事業は勿論のこと、新規事業展開により変化に強い経営基盤の構築を目指し、ホテル直営ショップ「S.Weil（エスワイル） by HOTEL NEW GRAND」を隣接地のグランドメゾン山下公園1階にオープンいたしました。初代総料理長サリー・ワイルの名に由来する同店は“やわらかな正統派”をコンセプトに、2024年4月29日に開店以降、ニューグランドオリジナル商品に特化した飲食物販店として順調に推移し、新ブランド“エスワイル”の認知も浸透してまいりました。さらには、横浜高島屋地下1階に2024年12月1日オープンとなる、エスワイル2号店の出店準備も進めることで、商圈拡大と新規顧客開拓への足掛りを築いてまいりました。

このほか、ホテル開業100周年を迎える2027年に目指す姿を明確にするため、横断的組織となる「100周年プロジェクトチーム」を立ち上げるとともに、人手不足による影響緩和と全社的業務の効率化を図る目的として、新たに「DX推進委員会」を設置し業務運営のデジタル化を促進してまいりました。

以上のような取組みを行った結果、当事業年度の売上高は、5,856,242千円（前事業年度比9.0%増）、営業利益は254,902千円（前事業年度比10.1%減）、経常利益は244,280千円（前事業年度比5.0%減）、当期純利益は303,415千円（前事業年度比22.9%減）となりました。

なお、株主の皆様にかかれましては、今後とも格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

②次期の見通し

今後の見通しにつきましては、ホテル業界は常態化する人手不足の対応に苦慮しながらも、需要回復によりしばらくは好業績が期待できるものと推察します。一方で、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の不安等、世界経済の不確実性による景気の下振れリスクが懸念され、当社を取巻く環境は、予断を許さない状況が続くものと予想されます。

次期（2025年11月期）の業績見通しにつきましては、売上高6,088,000千円、営業利益105,000千円、経常利益73,000千円、当期純利益70,000千円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

(資産、負債及び純資産の状況)

①資産

資産合計は8,472,443千円(前事業年度末比518,675千円増)となりました。

主な要因は有形固定資産481,798千円の増加、投資その他の資産72,138千円の減少、現金及び預金52,919千円の増加、売掛金50,837千円の増加などです。

②負債

負債合計は4,937,290千円(前事業年度末比236,569千円増)となりました。

主な要因は長期借入金324,432千円の増加、未払消費税等129,552千円の減少、未払金53,459千円の増加、再評価に係る繰延税金負債55,018千円の減少などです。

③純資産

純資産合計は3,535,152千円(前事業年度末比282,106千円増)となりました。

主な要因は当期純利益303,415千円、配当金の支払額29,522千円などです。

(キャッシュ・フローの状況)

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ52,919千円増加し、2,475,492千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は390,543千円(前事業年度は609,280千円の増加)となりました。これは主に、税引前当期純利益326,111千円、減価償却費299,096千円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は656,727千円(前事業年度は141,247千円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出968,312千円、有形固定資産の売却による収入310,000千円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の増加は319,102千円(前事業年度は249,070千円の減少)となりました。これは主に、長期借入れによる収入600,000千円、長期借入金の返済による支出245,520千円などによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年11月期	2021年11月期	2022年11月期	2023年11月期	2024年11月期
自己資本比率 (%)	23.7	39.6	36.9	40.9	41.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	52.8	56.1	61.7	69.5	82.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	934.5	3.8	6.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	0.1	19.2	18.0

1. 各指標は、以下の算式により算出しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注2) キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しています。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

2. 2020年11月期及び2021年11月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は子会社がなく且つ日本国内でのみ事業展開をしているため、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年11月30日)	当事業年度 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,422,572	2,475,492
売掛金	416,077	466,915
原材料及び貯蔵品	113,801	121,012
前払費用	42,669	38,808
未収消費税等	-	622
その他	4,639	7,986
貸倒引当金	△40	△40
流動資産合計	2,999,720	3,110,796
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,690,756	7,824,823
減価償却累計額	△5,035,706	△5,029,663
建物(純額)	2,655,049	2,795,160
建物附属設備	5,875,931	6,077,673
減価償却累計額	△5,032,188	△5,071,066
建物附属設備(純額)	843,742	1,006,607
構築物	142,050	141,515
減価償却累計額	△134,509	△134,758
構築物(純額)	7,541	6,756
機械及び装置	244,405	148,379
減価償却累計額	△238,554	△143,896
機械及び装置(純額)	5,850	4,482
車両運搬具	3,365	3,365
減価償却累計額	△3,365	△3,365
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	1,763,172	1,848,587
減価償却累計額	△1,557,394	△1,594,786
工具、器具及び備品(純額)	205,778	253,800
土地	750,415	750,523
建設仮勘定	42,744	175,590
有形固定資産合計	4,511,122	4,992,920
無形固定資産		
借地権	43,917	43,917
ソフトウェア	11,105	9,045
その他	1,517	1,517
無形固定資産合計	56,541	54,481
投資その他の資産		
投資有価証券	65,409	79,675
差入敷金保証金	182,345	182,336
繰延税金資産	132,349	52,232
その他	6,278	-
投資その他の資産合計	386,382	314,244
固定資産合計	4,954,046	5,361,646
資産合計	7,953,767	8,472,443

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年11月30日)	当事業年度 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	345,493	368,078
短期借入金	850,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	245,000	275,048
未払金	90,054	143,513
未払費用	312,572	339,310
未払法人税等	2,447	2,447
未払消費税等	129,552	-
未払事業所税	15,666	15,532
契約負債	227,404	229,807
預り金	10,955	14,286
その他	5,570	1,312
流動負債合計	2,234,717	2,239,336
固定負債		
長期借入金	1,243,000	1,567,432
長期末払金	13,100	13,100
再評価に係る繰延税金負債	55,018	-
退職給付引当金	885,998	848,535
長期預り保証金	268,886	268,886
固定負債合計	2,466,003	2,697,954
負債合計	4,700,720	4,937,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	1,085,433	1,085,433
資本剰余金合計	1,085,433	1,085,433
利益剰余金		
利益準備金	-	2,952
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,396,902	2,774,644
利益剰余金合計	2,396,902	2,777,596
自己株式	△1,949	△3,152
株主資本合計	3,580,386	3,959,877
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,917	24,333
土地再評価差額金	△342,257	△449,058
評価・換算差額等合計	△327,339	△424,725
純資産合計	3,253,046	3,535,152
負債純資産合計	7,953,767	8,472,443

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当事業年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
売上高	5,372,600	5,856,242
売上原価	1,317,976	1,429,160
売上総利益	4,054,623	4,427,081
販売費及び一般管理費	3,770,970	4,172,179
営業利益	283,653	254,902
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,309	2,375
補助金収入	-	4,574
受取保険金	-	3,793
利子補給金	2,789	1,517
雑収入	2	-
営業外収益合計	5,101	12,260
営業外費用		
支払利息	31,588	22,760
雑損失	124	122
営業外費用合計	31,713	22,882
経常利益	257,041	244,280
特別利益		
固定資産売却益	-	100,101
投資有価証券売却益	4,768	-
特別利益合計	4,768	100,101
特別損失		
固定資産除却損	1,469	18,270
投資有価証券売却損	4,563	-
特別損失合計	6,032	18,270
税引前当期純利益	255,777	326,111
法人税、住民税及び事業税	2,447	2,447
法人税等調整額	△140,034	20,247
法人税等合計	△137,587	22,695
当期純利益	393,364	303,415

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	100,000	1,085,433	1,085,433	2,003,538	2,003,538
当期変動額					
当期純利益				393,364	393,364
自己株式の取得					
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	-	393,364	393,364
当期末残高	100,000	1,085,433	1,085,433	2,396,902	2,396,902

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,190	3,187,781	7,135	△342,257	△335,121	2,852,659
当期変動額						
当期純利益		393,364				393,364
自己株式の取得	△759	△759				△759
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			7,782		7,782	7,782
当期変動額合計	△759	392,604	7,782	-	7,782	400,386
当期末残高	△1,949	3,580,386	14,917	△342,257	△327,339	3,253,046

当事業年度(自 2023年12月 1 日 至 2024年11月30日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	100,000	1,085,433	1,085,433	-	2,396,902	2,396,902
当期変動額						
剰余金の配当				2,952	△32,474	△29,522
当期純利益					303,415	303,415
土地再評価差額金の取崩					106,800	106,800
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	-	2,952	377,741	380,694
当期末残高	100,000	1,085,433	1,085,433	2,952	2,774,644	2,777,596

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,949	3,580,386	14,917	△342,257	△327,339	3,253,046
当期変動額						
剰余金の配当		△29,522				△29,522
当期純利益		303,415				303,415
土地再評価差額金の取崩		106,800				106,800
自己株式の取得	△1,202	△1,202				△1,202
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			9,415	△106,800	△97,385	△97,385
当期変動額合計	△1,202	379,491	9,415	△106,800	△97,385	282,106
当期末残高	△3,152	3,959,877	24,333	△449,058	△424,725	3,535,152

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年12月 1 日 至 2023年11月30日)	当事業年度 (自 2023年12月 1 日 至 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	255,777	326,111
減価償却費	289,883	299,096
固定資産売却益	-	△100,101
固定資産除却損	1,469	18,270
投資有価証券売却損益 (△は益)	△205	-
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	22,870	△37,463
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10	-
受取利息及び受取配当金	△2,309	△2,375
支払利息	31,588	22,760
補助金収入	-	△4,574
受取保険金	-	△3,793
利子補給金	△2,789	△1,517
営業債権の増減額 (△は増加)	△71,065	△50,837
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,689	△7,211
仕入債務の増減額 (△は減少)	28,190	22,584
未払費用の増減額 (△は減少)	46,762	26,737
契約負債の増減額 (△は減少)	32,300	2,403
未払金の増減額 (△は減少)	△87,424	17,792
未払消費税等の増減額 (△は減少)	90,429	△129,552
その他	7,437	4,133
小計	634,237	402,463
利息及び配当金の受取額	2,309	2,384
利息の支払額	△31,727	△21,742
補助金の受取額	-	4,574
受取協力金の受取額	4,119	-
保険金の受取額	-	3,793
利子補給金の受取額	2,789	1,517
法人税等の支払額	△2,447	△2,447
営業活動によるキャッシュ・フロー	609,280	390,543
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△157,904	△968,312
有形固定資産の売却による収入	-	310,000
無形固定資産の取得による支出	△6,100	△3,415
投資有価証券の売却による収入	22,757	-
保険積立金の解約等による収入	-	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141,247	△656,727
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	600,000
長期借入金の返済による支出	△245,000	△245,520
自己株式の取得による支出	△759	△1,202
配当金の支払額	-	△29,132
その他	△3,310	△5,041
財務活動によるキャッシュ・フロー	△249,070	319,102
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	218,963	52,919
現金及び現金同等物の期首残高	2,203,609	2,422,572
現金及び現金同等物の期末残高	2,422,572	2,475,492

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「ホテル事業」及び「不動産賃貸事業」の事業を営んでおります。「ホテル事業」は、ホテル事業及びこれに付帯する業務をしており、「不動産賃貸事業」は、オフィスビル等の賃貸管理業務をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,325,183	47,416	5,372,600	-	5,372,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	5,325,183	47,416	5,372,600	-	5,372,600
セグメント利益	247,857	35,795	283,653	-	283,653
セグメント資産	4,871,210	438,025	5,309,235	2,644,531	7,953,767
その他の項目					
減価償却費	284,405	5,478	289,883	-	289,883
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	96,244	-	96,244	-	96,244

(注) 1. セグメント資産の調整額2,644,531千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に現金及び預金、繰延税金資産等であります。

2. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と一致しております。

当事業年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,808,391	47,850	5,856,242	-	5,856,242
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	5,808,391	47,850	5,856,242	-	5,856,242
セグメント利益	218,540	36,361	254,902	-	254,902
セグメント資産	5,407,660	432,560	5,840,220	2,632,222	8,472,443
その他の項目					
減価償却費	293,691	5,405	299,096	-	299,096
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,031,476	2	1,031,478	-	1,031,478

(注) 1. セグメント資産の調整額2,632,222千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に現金及び預金、繰延税金資産等であります。

2. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

該当事項はありません

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

該当事項はありません

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

該当事項はありません

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当事業年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり純資産額	2,754.71円	2,994.17円
1株当たり当期純利益	333.07円	256.95円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当事業年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
当期純利益(千円)	393,364	303,415
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	393,364	303,415
普通株式の期中平均株式数(株)	1,181,033	1,180,813

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2023年11月30日)	当事業年度 (2024年11月30日)
純資産の部の合計額(千円)	3,253,046	3,535,152
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,253,046	3,535,152
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,180,902	1,180,679

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 営業部門売上高

(千円未満切捨)

	前事業年度 自 2022年12月1日 至 2023年11月30日		当事業年度 自 2023年12月1日 至 2024年11月30日		増減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	前年比%
ホテル宿泊部門	1,630,942	30.4	1,815,984	31.0	185,042	11.3
ホテル宴会部門	1,968,405	36.6	2,091,800	35.7	123,395	6.3
ホテルレストラン部門	1,326,280	24.7	1,393,257	23.8	66,977	5.1
ホテルその他部門	163,858	3.0	249,471	4.3	85,613	52.2
ホテル部門合計	5,089,486	94.7	5,550,514	94.8	461,028	9.1
高島屋横浜店 ホテルニューグランド ランド ル グラン	165,885	3.1	177,130	3.0	11,244	6.8
そごう横浜店 パーシーガーデ イアンⅢ	69,812	1.3	80,746	1.4	10,934	15.7
グランドアネックス水町他	47,416	0.9	47,850	0.8	433	0.9
合計	5,372,600	100.0	5,856,242	100.0	483,641	9.0

(2) 役員の変動

役員の変動については、開示内容が定まった時点で開示いたします。